

## 第1回 シン・源平駅伝大会開催要項

2025年10月20日版

1. 趣 旨 源平合戦という歴史的背景を活用し地域の誇りと連帯感を醸成し、未来への持続可能な発展を促進する取り組みとして、将来的に日本を代表するランナーを輩出したいという期待を込める大会とする。
2. 主 催 シン・源平駅伝大会実行委員会
3. 開催日時 開 会 式 2026年2月14日（土）13：00  
（屋島レグザムフィールド）  
スタート 2026年2月15日（日）  
閉 会 式 屋島山上
4. コー ス 【スタート】屋島レグザムフィールド～四国村 第1区  
屋島スカイウェイ～屋島山上（内回り） 第2区  
【ゴール】屋島山上（周回コース）内回り：第3区～第5区  
外回り：第6区～第10区
5. 大会内容 高松市内の各地区（高松市立中学校区）を代表し、小学5年生～一般（高校生以上）の男女混成チームを結成して、10区間（計約20km）のタスキをリレーする駅伝大会として健脚を競い合います。
6. 参加定員 15チーム程度
7. 表彰 総合順位1～3位・区間賞を表彰する。
8. 参加資格
  - ・地域に居住または通学する小学生（5・6年生）、中学生
  - ・地域に居住または通学する高校生、大学生
  - ・地域に居住または勤務する社会人※未成年競技者については、以下の条件とする
  - ・保護者の承諾を得ていること※地域の小・中学校出身であれば出場可能  
（「ふるさと競技者」と呼び、各チーム2名まで出場を認める。）  
※各条件は、大会当日現在において該当する場合に資格を有する。
9. 参加費用 無 料

10. 大会規定 2025年度日本陸上競技連盟駅伝基準及び大会要項並びに大会規定に基づいて実施する。  
※大会規定及び注意事項は大会ホームページへ掲載いたします。  
(2025年11月上旬頃)

11. 参加申込 【申込みの流れ】  
参加希望者は、各地区（高松市立中学校区）のチーム代表者が専用申込みフォームから必要事項を入力する。  
【申込み締め切り】  
2025年12月31日（日）17時まで

12. チーム編成

第1区	【小学生】	男子	約1.0km	
第2区	★大会特設区間	男子	約4.4km	
	「源平 山の神」区間			
	【高校生以上】または			
	【中学生+高校生以上（混合男子）】			
	上記いずれかの選択とする。			
第3区	【小学生】	女子	約1.0km	
第4区	【小学生】	男子	約1.0km	
第5区	【小学生】	女子	約1.0km	
第6区	【中学生】	女子	約2.4km	
第7区	【中学生】	男子	約2.4km	
第8区	★大会特設区間	女子	約2.4km	
	「世代を超えた戦 乙女」区間			
	【女子】	（世代区分なし）		
第9区	【中学生】	男子	約2.4km	
第10区	【高校生以上】	女子	約2.4km	計約20.4km

[第2区について]

混合男子は指定する中継所（約1.5km）からタスキの受け渡しを認める。詳細は、大会規定及び監督会議、練習会・説明会にて周知予定（練習会・説明会の詳細は別紙参照）

13. 監督会議 2026年2月14日（土）開会式（終了後）  
場所：屋島レグザムフィールド会議室（予定）  
※詳細は当日ご案内いたします。

#### 14. 注 意 事 項

- ・選手の健康管理については参加者側で責任をもつこと
- ・大会開催中の事故については、主催者側で応急処置のみ行い、その後の処置については責任を負わない。  
尚、参加者は事前に保険に加入すること。
- ・日本陸上競技連盟駅伝競走基準、大会要項・規定並びに監督会議の申し合わせ事項によりすべて運営させるものとする。
- ・大会規定・注意事項は大会ホームページへ掲載いたします。  
(2025年11月上旬頃)
- ・屋島レグザムフィールドを参加者駐車場として予定していますので、近隣の店舗駐車場等へは駐車禁止とする。  
(駐車に伴うトラブルには一切関与いたしません)
- ・今大会において、不正が発覚した場合は、今後の出場を認めない場合がある。
- ・ゴミは各自で持ち帰り、使用した場所の美化に努める。
- ・天候条件(積雪等)、自然災害、各種感染症などで大会の開催が困難となった場合、予告なく大会要項の内容に変更がある旨、予めご了承ください。

- (個人情報の取り扱い)
- ・主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し、個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成、及び作成、記録発表、公式ホームページその他の競技運営及び駅伝大会に必要な連絡等に利用する。大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。  
大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること  
(インターネット上においては画像や動画を配信することを含む)を禁止する。